



2020年3月期第3四半期決算説明

株式会社イントラスト
＜証券コード：7191＞



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- 1. 2020年3月期第3四半期業績**
- 2. 2020年3月期会社計画**
- 3. 会社情報**

1. 2020年3月期第3四半期業績

売上は前期比114.6%の増収 営業利益は130.3%の増益

- ・ 保証事業が好調に推移し
売上が増加する一方、
費用増加は一定水準に
抑制できたことで、
増収増益となった

(百万円)	2018/12 (前期 3 Q)	2019/12 (今期 3 Q)	(前期比)
売上高	2,278	2,610	114.6%
営業利益	576	751	130.3%
(利益率)	25.3%	28.8%	-
経常利益	575	754	131.1%
(利益率)	25.3%	28.9%	-
純利益	378	503	133.0%
(利益率)	16.6%	19.3%	-

売上高の四半期推移

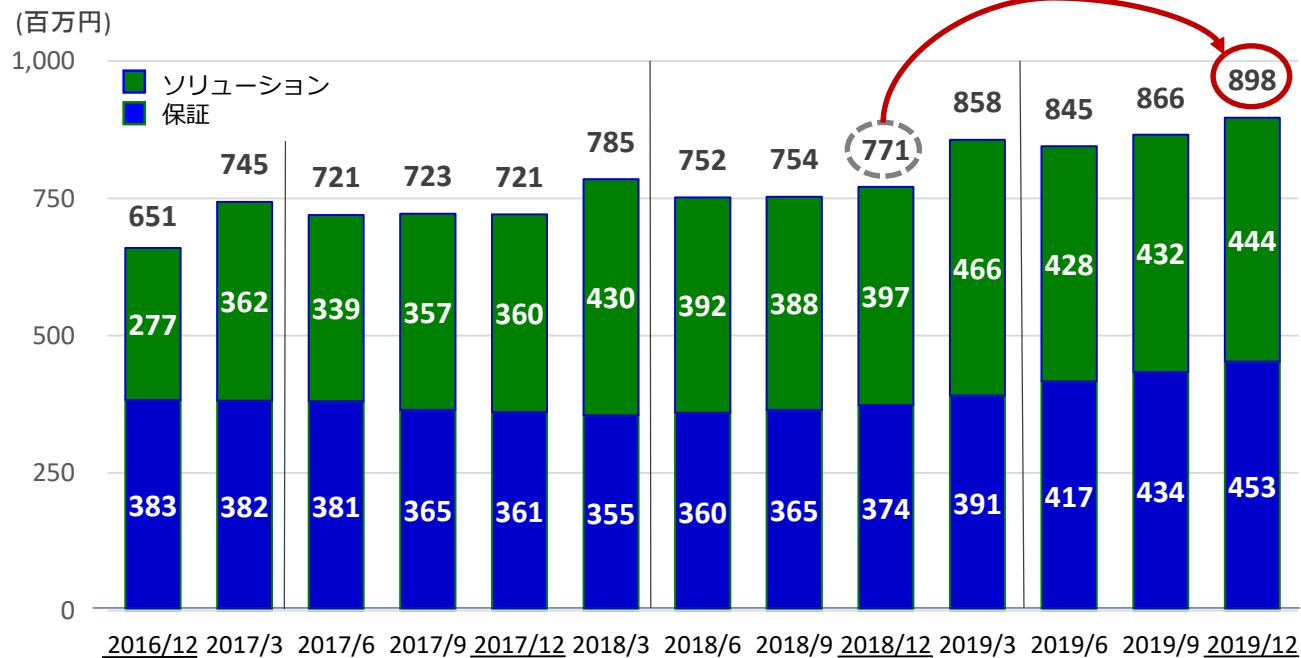
保証/ソリューションの双方で売上増

・ソリューションサービス

堅調なC&Oサービスを中心に
安定的に推移した
前年同期比112%(+47百万円)

・保証サービス

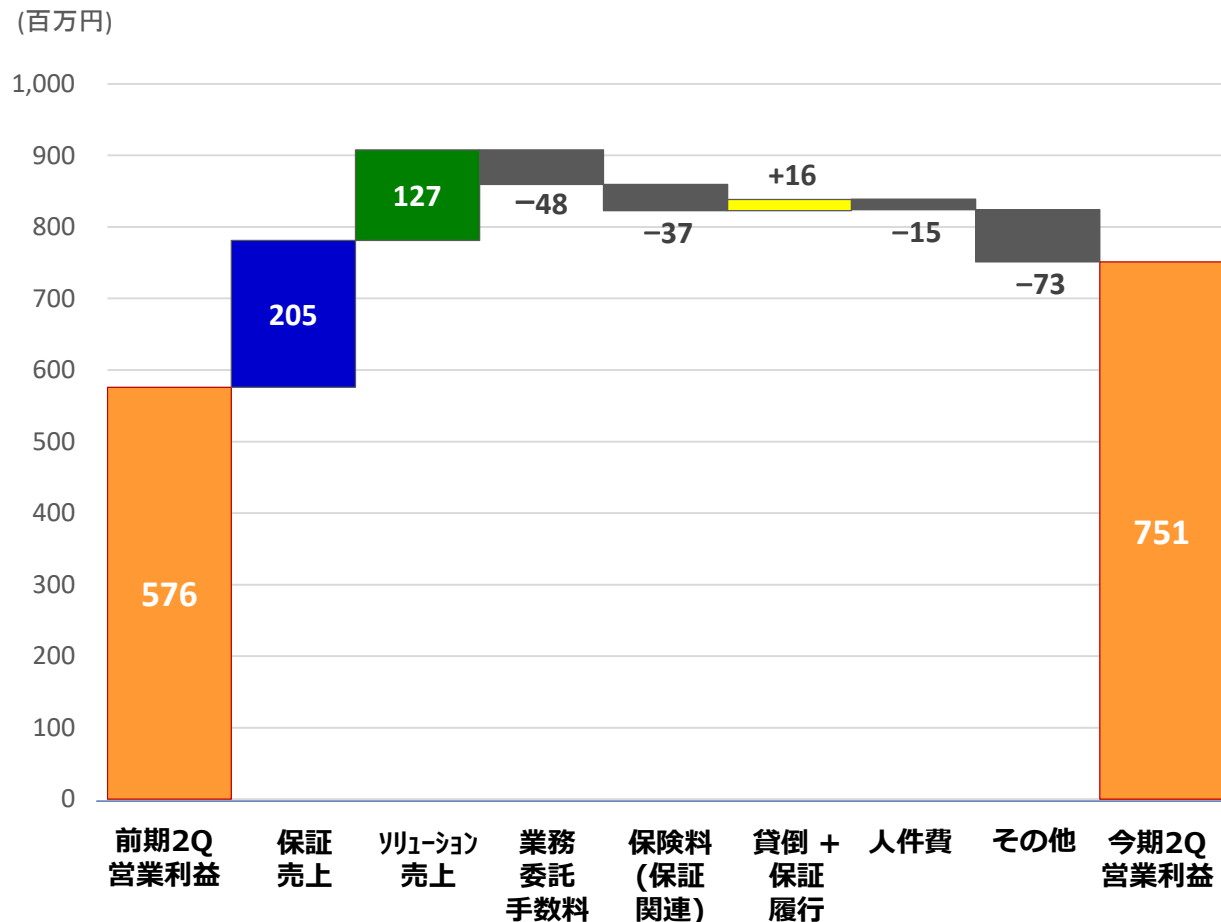
家賃債務保証の新規契約が
順調に推移し、
医療費用保証が伸長した
前年同期比121%(+79百万円)



営業利益の増減分析(対前期)

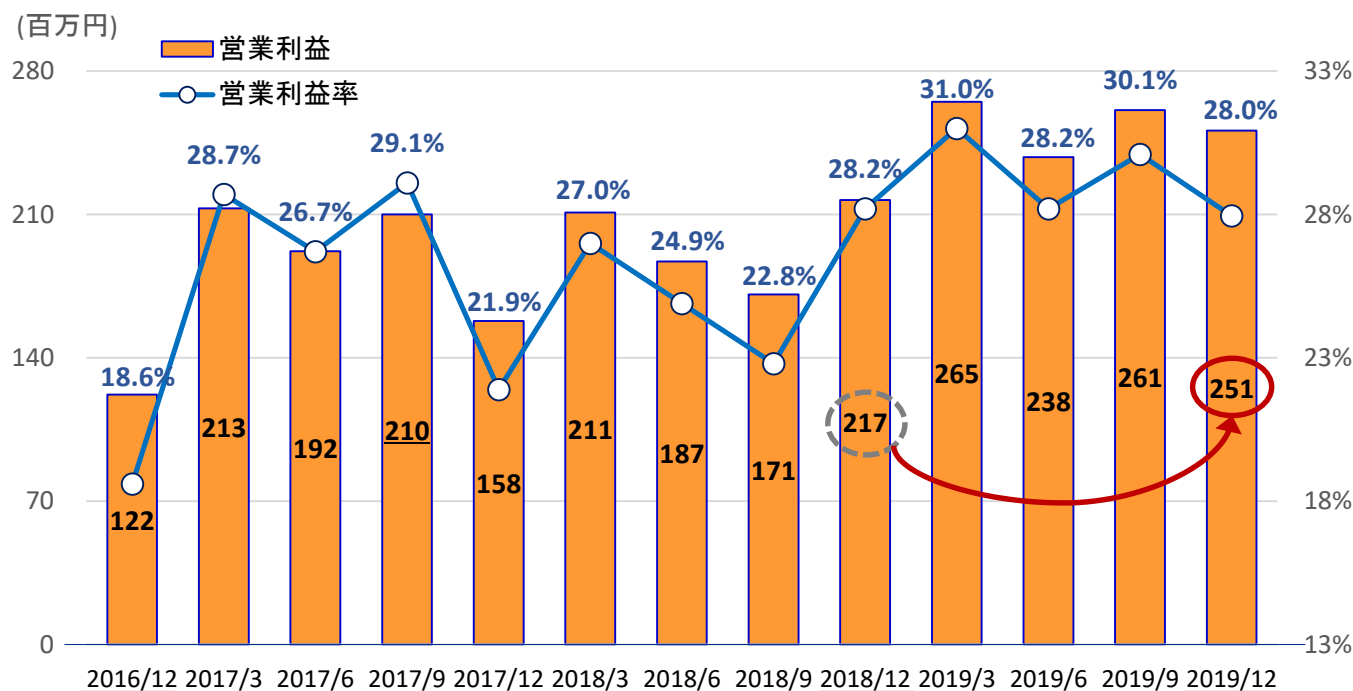
増収および継続的業務改善が増益をリード

- ・ 家賃保証の増収に連動し
業務委託手数料は増加
- ・ 医療/介護保証の増収で
保険料(保証関連原価)も増加
- ・ 貸倒 + 保証履行引当金は
法的解決案件が低く推移



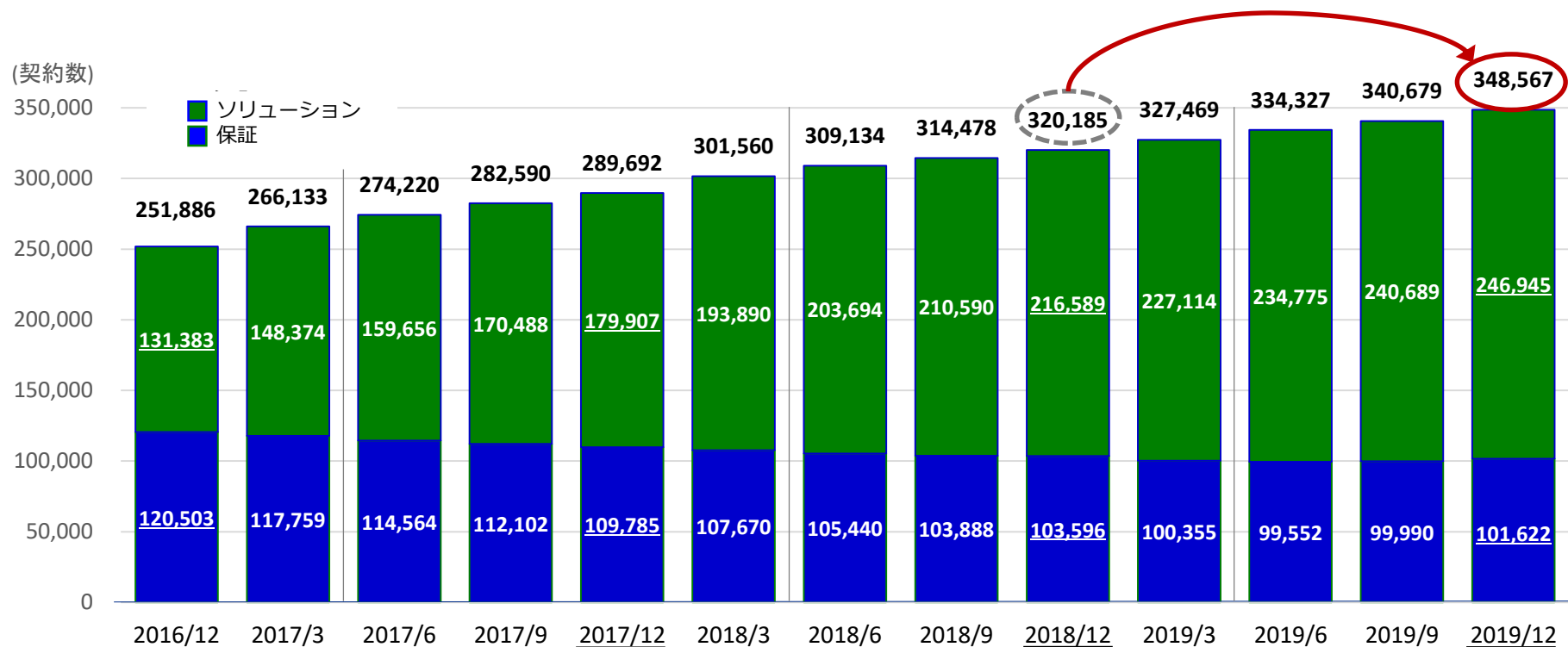
営業利益・営業利益率の四半期推移

売上面の伸長に加え、費用面は
貸倒＋保証履行引当金の貢献などあり、
コストも一定水準で推移したことから、
大きく増益した



契約保有件数の四半期推移

創業以来、保有契約件数は着実に積み上がる（家賃保証分野）



※一部10年超の保証切れ件数が反映されていなかったことがあり反映させた

医療／介護保証の四半期売上推移

市場浸透が徐々に進み、 売上も立ち上がる

- ・ 医療費用保証の
病院負担型が
成長を推進する

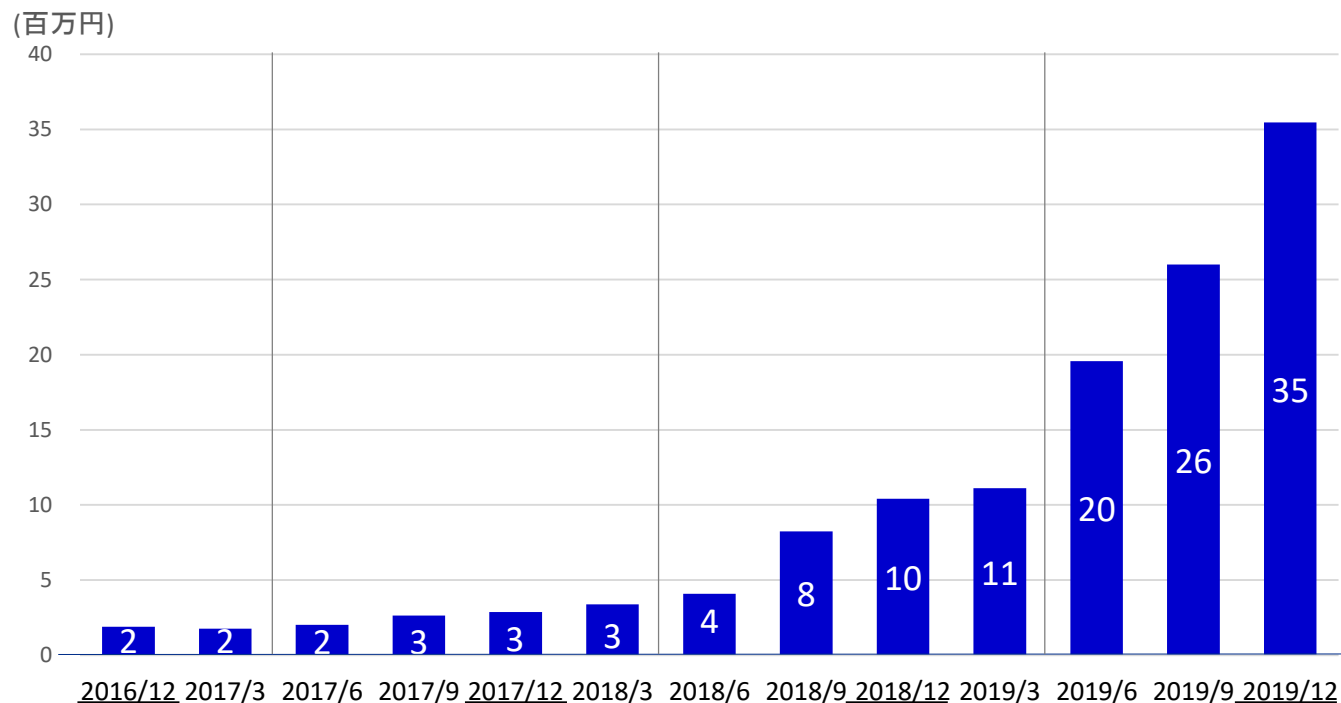
〔医療機関・業務提携〕

119 医療機関（前年比 115%）
27,513 病床数（前年比 117%）

〔介護施設・業務提携〕

168 介護事業者（前年比 106%）

（2019年12月末時点）



その他財務データ(貸借対照表)



(百万円)	2018/12 (前期 3 Q)	2019/12 (今期 3 Q)	増減額
流動資産	3,339	3,707	368
現金及び預金	2,685	2,765	80
売掛金	150	177	26
立替金	760	999	238
その他	218	244	25
貸倒引当金	-475	-478	-3
固定資産	267	592	324
有形固定資産	61	57	-3
無形固定資産	32	101	68
投資その他の資産	173	433	259
流動負債	872	1,045	173
内・前受収益	588	673	85
内・保証履行引当金	65	71	6
固定負債	54	49	-4
純資産	2,680	3,205	524
総資産	3,607	4,300	692

2. 2020年3月期会社計画

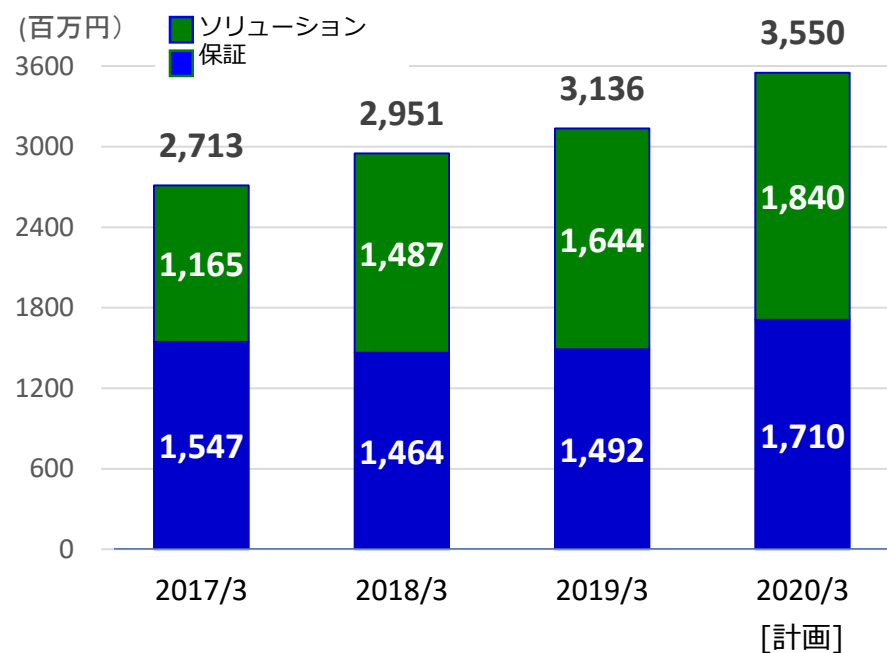
第3四半期も順調に進捗しているが、年間の業績予想の変更はありません

(百万円)	2019/3期 (実績)	2020/3期 (計画)	(前期比)	2019/12 (実績)	年間 進捗率
売上高	3,136	3,550	113.2%	2,610	73.5%
営業利益	842	1,015	120.5%	751	74.0%
(利益率)	26.9%	28.6%	-	28.8%	-
経常利益	840	1,015	120.8%	754	74.3%
(利益率)	26.8%	28.6%	-	28.9%	-
純利益	564	680	120.6%	503	74.0%
(利益率)	18.0%	19.2%	-	19.3%	-

売上高の年間推移と計画

第3四半期での好調を堅持しつつ、 売上見通しを達成する

- ・ **ソリューションサービス**
連帯保証人不要スキームや
入居申込マネジメント業務など
C&O事業を中心に伸ばす
- ・ **保証サービス**
家賃保証を着実に積み上げる一方
医療費用保証はさらに伸長させる



営業利益と営業利益率の年間推移と計画

下期も引き続き、人材、システム投資など
先行投資を行いながらも、継続的な利益成長

・主な投資

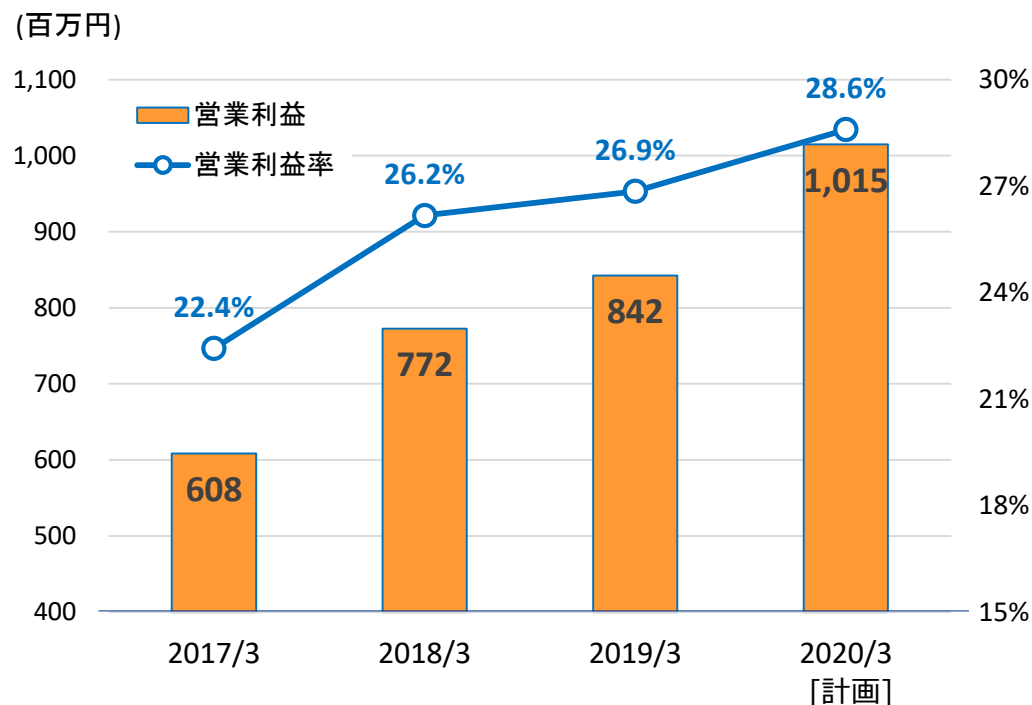
営業力強化と売上増に伴う
オペレーション人材の強化投資
基幹系システムの再構築など

・保険、貸倒・保証履行

医療・介護費用保証の成長に伴い、
保険料(保証関連原価)の増加
貸倒+保証履行の見通しは変えず

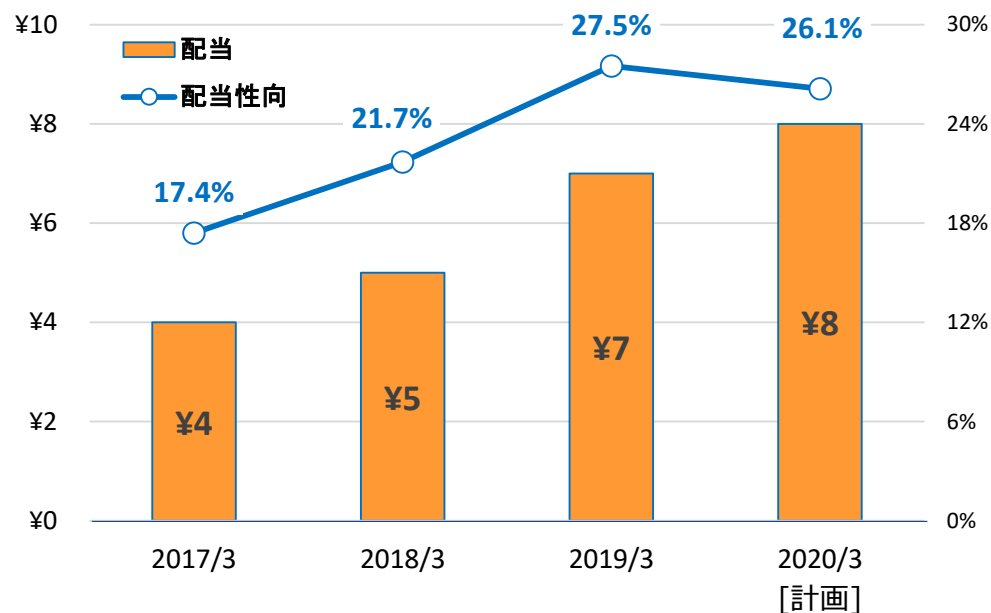
・養育費保証事業の推進

BtoCのWEBや
ダイレクト・マーケティング
を想定した事業投資を進める



配当の年間推移と計画

配当は株主への還元方針に基づき
今期 8 円を計画



医療費用保証

未収医療費保証制度（病院負担型）

- ・ 大手損害保険会社と共同開発
- ・ 病院との契約のため入院患者様は全件保証となる

⇒第2四半期に引続き売上が増加

CSセットR（自動付帯型）

- ・ リネンサプライ企業と共同開発
- ・ 入院時の日用品レンタルセットに保証を付帯した商品

虹 -Rainbow-（入院患者負担型）

- ・ 日本初の医療費用保証商品
- ・ 入院患者様と直接契約

引き続きマーケットの創造に注力し、販売ネットワークを拡大

養育費保証

地方自治体の養育費支援の広がり

兵庫県明石市（提携中）

初回保証料の助成

大阪府大阪市・滋賀県湖南市

初回保証料と公正証書等の作成費の助成

上記以外の自治体も取組を検討中

イントラスト初のBtoC

リスティング広告

顕在層の呼び込み

ランディングページ

受付体制の構築
潜在層への認知拡大

オウンドメディア

顧客ロイヤルティの向上

3. 会社情報

- 会 社 名 : 株式会社イントラスト
- 設立年月日 : 2006年3月
- 資 本 金 : 10億37百万円
- 決 算 期 : 3月
- 代表取締役 : 桑原 豊
- 本社所在地 : 東京都千代田区麹町1-4
- 主 な 拠 点 : 秋田、仙台、富山、名古屋、大阪、福岡、
横浜ソリューションセンター
- 従 業 員 数 : 101名
- 事 業 内 容 : 総合保証サービス業



2つの事業で、
マーケットニーズに応える、カスタマイズサービスを提供

保証事業

リスク+サービスのセットを保証として提供

膨大な
大手企業
マーケット



ソリューション事業

保証に関わる専門性をサービスとして提供



保証事業

債権の滞納リスクを引き受け、保証に係る各種サービスを提供

様々な契約時に必要とされる「連帯保証人をイントラストが引き受ける」制度

例えば、家賃債務保証の場合



借借人



賃貸人



連帯保証人



連帯保証人が必要な賃貸借契約において、
成約率を向上させるメリットがあり、機関保証のニーズは年々拡大

顧客ニーズを効率的に解決する専門的な業務支援サービス

ソリューション事業

保証事業

蓄積したスキル・ノウハウ

専門サービスに展開

C&O(コンサル&オペレーション)サービス

審査業務



契約管理



集金代行



未入金案内



調査訪問



法対応支援



滞納管理



Doc-onサービス



コールセンター機能

支払い・督促通知機能

決済機能（特許出願中）

保険デスクサービス



保険募集業務

コールセンター機能

コンプライアンスに準拠した
オペレーション

顧客の固有ニーズに合わせてデザイン

柔軟な解決策を提示



個別固有の問題を解決

イントラストは保証スキームで社会インフラを
提供しサービスと流通の活性化を実現します

株式会社イントラスト



資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：株式会社イントラスト IR
Email: info@entrust-inc.jp